

(参考様式4)

事業所名 グループホーム なごみ

目標達成計画

作成日: 令和 6年 1月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	現在グループでは介護度が上がり、歩行が不安定な方や誤嚥のリスクが高い方が多くなった。実際の転倒や体調の急変、誤嚥などの緊急時の対処に戸惑いがある。	状況に合わせて適切な対応ができるようになる。	・緊急対応の職員研修を実施する。 (救命救急の講習の機会を作る) ・緊急対応マニュアルの見直しと周知。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。